

一般社団法人

千葉県損害保険代理業協会セミナー

水災・風災・地震から 身を守る・家族を守る・経済を守る ～わたしたちが今できる事とは～

東日本大震災からもうすぐ11年、そして千葉県下では令和元年房総半島台風および令和元年東日本台風により甚大かつ広範囲にわたる災害に見舞われました。このような大災害は今後も起こりうる事として認識しておかなければいけません。

企業では事業継続に対する課題が真剣に取り組まれる中でもありますが現場目線から考える「災害への備え」について、水害や震災の復興、BCPに深く携わる講師がお話しします。



2022年3月8日(火)

開場:14:30～ 開演:15:00

会場 / ホテルグリーンタワー幕張

千葉県千葉市美浜区ひび野2-10-3

セミナー参加費 / **無料**

会場参加定員 / 60名(代協会員限定)

WEB定員 / 200名

情報交換会参加費 / 3,000円

※情報交換会は代協会員限定とさせていただきます

新型コロナ感染対策のために参加人数制限または中止とさせていただきます

参加費は当日セミナー会場でお支払いいただきます

■お申し込みは以下のQRコードを読み取っていただきお申し込みフォームにご入力ください

【お申し込み締切り】2022年2月25日



千葉代協事務局 TEL: 043-307-8220

講師 土屋信行 (つちやのぶゆき)

博士(工学)、技術士(建設部門・総合技術監理部門) 土地区画整理士、測量士

1975年東京都入都、道路、橋梁(きょうりょう)、下水道、まちづくり、河川事業に従事。この間、環状7号、8号線の設計、建設、下水処理場・ポンプ場設計、建設、多摩ニュータウン、つくばエクスプレス六町駅土地区画整理事業、秋葉原及び汐留再開発事業のまちづくりに携わる。ゼロメートル地帯の洪水の安全を図るため、2008年に、海拔ゼロメートル世界都市サミットを開催し、幅広く災害対策に取り組んでいる。東日本大震災の復興では、まちづくりの学識経験者委員として、宮城県女川町の復興に取り組んでいる。現在、公益財団法人リバーフロント研究所技術審議役、一般社団法人全日本土地区画整理士会理事、JRRN(日本河川再生ネットワーク)代表理事、水害BCP推進協議会事務局長、ものづくり大学講師。災害意識を高めたいという気持ちから著書に文藝春秋 文春文庫「首都水没」、文藝春秋 文春文庫「水害列島」(一社)不動産協会賞受賞。

■主催 / 一般社団法人千葉県損害保険代理業協会

■所在地 / 千葉市中央区鶴沢町20-16